

平成23年度  
第7回高校生ものづくりコンテスト山形県大会兼東北大会予選会  
—自動車整備部門—

山形明正高等学校  
自動車工学科 三澤 明

### 1 はじめに

山形明正高等学校と校名を変更して初めての事務局となった。来年度は東北大会の事務局に決まったこともあり、スムーズな運営を心がけた。また、昨年度から1級自動車整備士の教員を迎え、より実践的な項目を取り入れる事が出来た。

### 2 大会概要

a. 期日 平成23年6月18日(土曜日)

b. 場所 山形明正高等学校 峯道校舎  
自動車工学科車体工場

c. 日程

～ 9:00 受付・ゼッケン配布

9:00～ 9:30 開会式

9:30～ 11:30 競技

11:30～ 12:00 昼休み・採点集計

12:00～ 12:30 結果発表・閉会式・表彰

d. 競技者 5名

東根工業高校 . . . . . 2名

羽黒高校 . . . . . 1名

山形明正高校 . . . . . 2名



### 3 課題内容

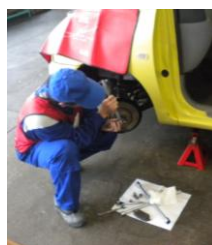
競技課題は、「学科」「定期点検」「測定」「エンジンの故障探求」の4課題である。得点は総合計400点満点で争われ、合計点数の高い選手が上位となる。また、各課題の制限時間が20分間であり、総合計が同じ場合、作業に要した総時間が短い方を上位としている。

全国大会での問題を基準におき、県大会ではそれ

に倣った問題を作成している。また、使用車種についてもなるべく近い形式の車種を使用してきた。しかし、一昨年前から全国大会の問題を公表しなくなったため、問題作成だけでなく生徒に指導する面からも難しくなっており、来年度からは公表してほしい。

### 4 競技

競技は、課題数に合わせ実習工場を4つのブースに分け実施した。1課題あたり1ブースであるため、競技者の人数を考慮し、1カ所の休憩ブースを設け一斉ローテーションで実施した。故障探求は現状復帰の際、課題の回答が分かる可能性もあるため、隣接した別実習室で行った。また、学科についても個室で実施できるよう配慮した。



### 5 結果

競技結果は、

- 1位 工藤 亮太 君 (山形明正)
- 2位 工藤 浩太 君 (東根工業)
- 3位 志田 将馬 君 (東根工業)

となり、山形明正高校工藤亮太君が東北大会出場となった。

### 6 まとめ

皆さんの協力もあり予定よりもスムーズに進行する事が出来た。けがやトラブルもなく終えられたことは事務局として何よりであった。今後は問題について各校と話し合う場面などがあればもっと有意義な大会になると感じた。